



外間 邦子さん（1938 年生 対馬丸事件の遺族）

- ・当時 6 才の時に泊国民学校は兵舎になり、1944 年 7 月、学童疎開が始まる。1944 年 8 月 22 日疎開船対馬丸は米潜水艦に撃沈され、乗船していたふたりの姉を亡くした。その翌年 1945 年には、10・10 空襲を体験し、激動の戦前・戦中・戦後を歩む。現在は、数少ない戦争体験語り部として各地で講演を行っている。

朗読を楽しむ会 （活動日：毎月第 2・4 金曜日 活動部屋：第 2 学習室）

- ・当館サークルで、朗読の基礎（発声、滑舌、アクセント）の練習を毎回こなし、絵本、詩、エッセー文芸作品の朗読を楽しんでいる。「平和講座」では、平和絵本の選定から朗読まで会員が行っており今回で 3 回目の出演となる。

那覇少年少女合唱団 （活動日：毎週日曜日 活動部屋：ホール）

団員募集中！

- ・当館サークルで、1970 年（昭和 45 年）に結成され 55 年目を迎える。青少年育成に寄与することを目標に、演奏技術だけでなく団員各自の自主・自立の心を育てること、楽しい雰囲気の中で豊かな心と人間力を大事に活動している。6 月・8 月・10 月の「慰霊祭奉唱」他、「合唱祭」、「クリスマスコンサート」など多方面で活躍中。2019 年つしま丸児童合唱団と共に、第 1 回ちゅうちな一草の根平和貢献賞を受賞。

宮城 ^{よしひこ} 能彦さん（沖縄大学 社会学 教授）

- ・昭和 35 年（1960 年）那覇市生まれ。琉球大学、兵庫教育大学大学院卒業。
専攻は村落社会学、地域社会学、共同体論。著作多数。国頭村奥の集落民の過酷な沖縄戦の日々に関する体験者へのインタビューや資料等をまとめた「奥むらの戦世の記録-やんばるの沖縄戦-」を執筆。
現在は、県内の中学校で「AI 時代の平和教育」の講話も行っている。

沖縄原爆展を成功させる会（代表 平良 研一さん）

- ・2000 年に会を発足して、今年 25 周年を迎える。公民館・学校・図書館・公園・市場などで、15 年戦争の真実とともに学びあい、平和への力を作っていけるよう「原爆と戦争展」を開催している。
戦後 80 年を経て、誰もが平和で豊かな日本社会を子どもたちに手渡したいと活動中。

那覇市牧志駅前ほしぞら公民館

〒902-0067

那覇市安里 2 丁目 1 番 1 号（さいおんスクエア 3F）

TEL: 917-0067 メール: E-S-KOU0011@city.naha.lg.jp

★週末は込み合うことが予想されます。
ゆとりを持たれてお越しくださいませ。

※専用駐車場はありません。

（但し、併設有料立体駐車場「D パーキング さいおんスクエア」をご利用の際は、1 時間の割引が受けられます。その際は、駐車場入口で発券されます「駐車券」をお持ちのうえ、当館事務所窓口にて認証機に通してください）

